

KMTL-ET/PTS 試験要領書

対象コード

- ・ MT1 - 炭素鋼・低合金鋼（金属一般）の丸棒引張試験
 - ・ MT2 - 炭素鋼・低合金鋼（金属一般）の丸棒引張試験（加工済み試料）
-

2026年4月6日 発行

1. 評価項目：

- ①引張強さ
- ②耐力（0.2%オフセット法）
- ③破断伸び
- ④絞り

2. 試験方法：JIS Z 2241

※上記の方法以外にて実施された場合は、統計計算から除外し、報告書の欄外に記載されます。

3. 品目：2種の丸棒、又は、JIS Z 2241 14A号丸棒試験片(直径:10 mm、原標点距離:50 mm)（各1本）

※丸棒で支給の場合、試験片加工は、外部に発注しても良い。

4. 結果の報告：

- ①引張強さ (MPa で整数表示)
- ②耐力 (0.2%オフセット法) (MPa で整数表示)
- ③破断伸び (小数点以下 1 桁までの%表示)
- ④絞り (小数点以下 1 桁までの%表示)
- ⑤破断位置 (A～C)
- ⑥使用した測定機器名、測定条件
- ⑦試験室温度

貴所で通常測定しない項目、または評価を希望しない項目については、報告の必要はありません。

試験結果報告用紙（データシート）のエクセルファイルは、下記 URL からダウンロードし、測定結果を記入のうえ、会員サイト（マイページ）より提出ください。ファイル名には（ ）内に試験番号を追記願います。

- ・【試験結果報告用紙】 URL：<https://edgetech.kmtl.co.jp/M25/>
⇒ 15 項 関連文書 ⇒ 試験結果報告書用紙
- ・【マイページ ログイン】 URL：<https://kmtl-edgetech.co.jp/login/verify>
※マイページからの提出が出来ない場合は、事務局(kmtl-et-pts@kmtl.co.jp)までご連絡ください。

(注) ・参加者同士の結果に関する情報交換、談合、改ざん等が認められた場合は欠測値とし、参加費は返却致しません。

- ・測定やサンプルの取扱いを含め、普段の試験と同じように実施ください。
- ・試験片の準備及び試験時の安全には、十分ご注意ください。

KMTL-ET/PTS 試験要領書

対象コード

- ・ MT1 - 炭素鋼・低合金鋼（金属一般）の丸棒引張試験
- ・ MT2 - 炭素鋼・低合金鋼（金属一般）の丸棒引張試験（加工済み試料）

5. 結果提出の締切期限：2026年9月30日（水）

※締切期限後の提出は、統計計算から除外致します

■ KMTL エッジテック技能試験 結果提出方法

①マイページより「試験の管理」を選択。



②試験所番号毎の申し込み内容が表示されます。画面に表示される「アップロード(Excel)」を選択。



③下図のようなポップアップが表示されますので、結果報告用紙(excel)をアップロード下さい。

※試験結果提出期限内であれば、同様の手順で再提出が可能です。

